



定例記者会見

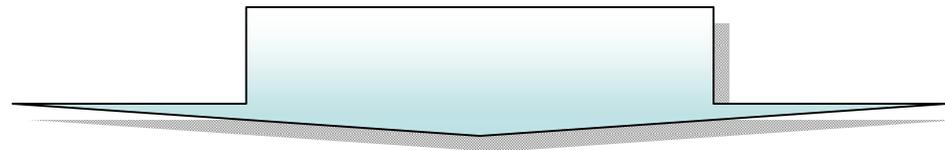
BSE(牛海綿状脳症)全頭検査の見直しについて

平成25年度くまもと農業アカデミーの開講について

阿蘇地域の世界農業遺産の認定について

BSE(牛海綿状脳症)全頭検査の 見直しについて

- 熊本県は、現行のBSE全頭検査を
7月1日から見直すこととしました。



検査月齢 : 48か月齢超の牛に限定

BSE(牛海綿状脳症)全頭検査の 見直しについて

○全頭検査を見直す理由

①国の食品安全委員会の評価結果(※)や、国際獣疫事務局が日本をBSE清浄国と認定したことを踏まえ、検査対象となる牛の月齢を引き上げても、県民の安全が確保できると判断されること

※BSE検査対象月齢を48か月齢超に引き上げたとしても、人への影響は無視できる

BSE(牛海綿状脳症)全頭検査の 見直しについて

○全頭検査を見直す理由

②見直しについて、消費者、生産者、流通業者等の理解が得られていると判断されること

③厚生労働省及び農林水産省からも、全国一斉に全頭検査の見直しを行ってほしいとの要請がなされていること

BSE(牛海綿状脳症)全頭検査の 見直しについて

○今後のBSE対策等

- ・48か月齢を超えた牛のBSE検査を行う
- ・飼料規制や「と畜場」における特定危険部位の除去などの対策を引き続き図り、BSE対策を徹底する

くまもと農業アカデミー

意欲ある農業者に学びの場を提供、
ステップアップを応援します。

5つのコースを設定

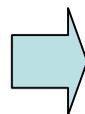
- I 最新栽培技術コース
- II 農業経営ツール高度化コース
- III 6次産業化(農産加工)
チャレンジコース
- IV 農業機械専門コース
- V 鳥獣被害対策専門コース

15講座を実施
申込件数:1,504件
受講者:延べ859名

平成25年度くまもと農業アカデミー

①講座の拡充(全体で34講座)

平成24年度:15講座



19講座の増

東海大学や農業高校など新たな関係機関の協力により実現



県立大学での講義風景



農研センターでの最先端技術紹介

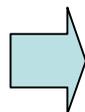


農業大学校での農業機械講座

平成25年度くまもと農業アカデミー

②くまもと農業アカデミー県南校の開設

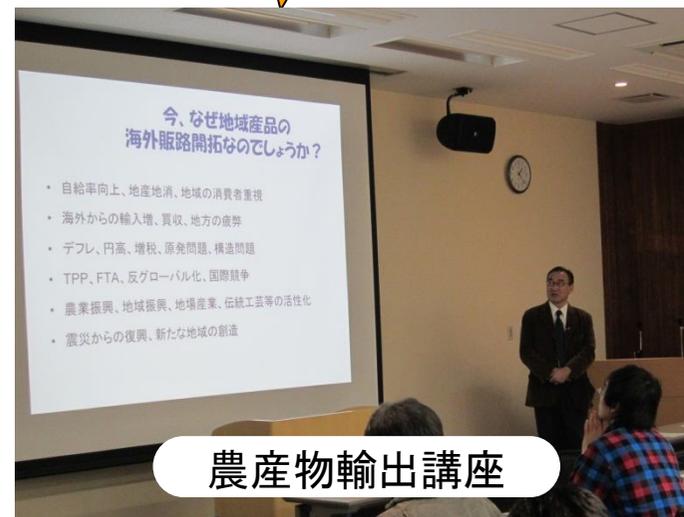
- ・「農産加工講座」
- ・「農産物輸出講座」など
- ・県南地域の農業高校と連携して教諭や生徒も参加



フードバレー構想
の実現に貢献

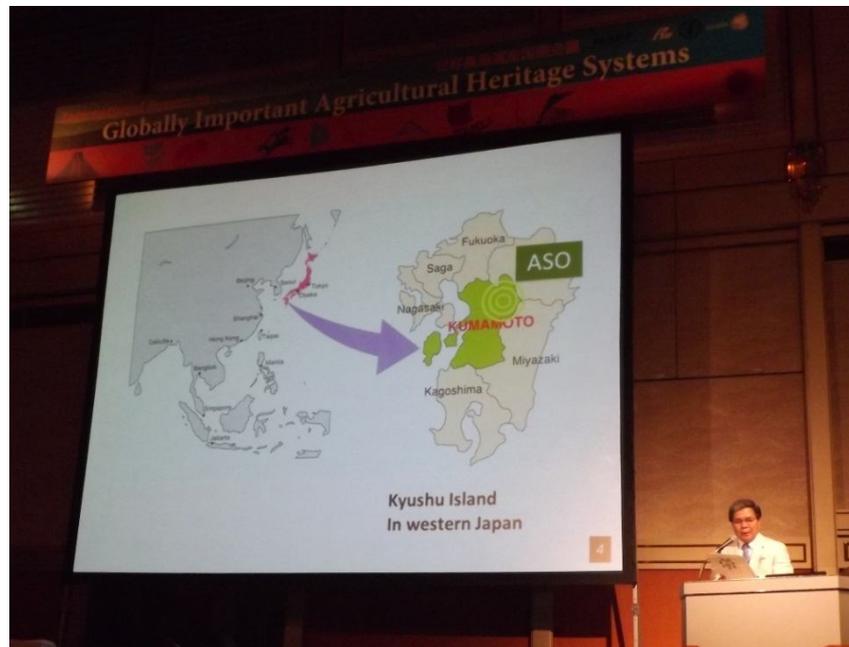


農産加工実習



農産物輸出講座

石川県での「世界農業遺産国際会議」



プレゼンテーション

石川県での「世界農業遺産国際会議」



認定式

阿蘇の草原の維持と持続的農業

